

新歓フェスタ

4月5日(土) 10:00~
和泉コミセン1階

「学級づくり」 講師: 宮下 牧三氏

泉北教育

NO.1958 2014.3.3.
発行 泉北教職員組合
〒594-0071 和泉市府中町6-12-2
0725-41-1953 Fax0725-44-6570
E-mail senboku@gf6.so-net.ne.jp



第16回 いずみ愛と平和のコンサート

「平和を守り育てよう」の歌声広がる

2月23日(日)和泉コミュニティーセンター3階ホールにおいて、第16回いずみ愛と平和のコンサートが行われました。今年のコンサートは300人を超える大盛況で、出演者もいっしょに見る第1部では座席が足りなくなるほどでした。

第1部は、「うたとピアノで大変身!」という題で、永瀬菜美さんと小林響子さんの若い二人が楽しいステージを作ってくださいました。第2部は昨年1月に行われた第15回に続き「ぞう列車がやってきた」の合唱を中心に開催しました。男声パー

トがなかなか集まらず、岸和田のピーススウェーブコンサートから応援も来ていただいたりしたので、昨年の26名を大きく上回る34名の子どもたち、そして40名をこえる大人たち(伴奏者を含む)で力を合わせてコンサートを作り上げました。

「いずみ愛と平和のコンサート」は、1993年から20年以上の長きにわたって続いてきました。多くの皆さんに支えられ「生命の尊さと平和の大切さ」を学びながら、たくさんの子どもたちといっしょに歌ってきました。今回も西恒人氏の指揮の下、昨年9月から練習を始め月に2、3回

ずつの練習をへての発表でした。初めて「ぞう列車」を歌うという子どもたちも多くいましたが、子どもたちの力強い歌声に大人も負けないように歌いました。「特定秘密保護法」の成立をはじめ、平和を脅かすさまざまな動きが感じられる今、二度と同じようなことが起こらないようにという願いをこめて…。

《参加者の感想》

・私もこの歌を聞いているうちに、平和というものを考えました。子どもの数も、昨年などに比べると増えていてびっくりしました。これから子どもたちにもこの歌のすばらしさを伝えていく事が出来ればいいと思います。来年も聞きたいです。

・平和が一番と思いました。子供たちの元気な歌声が良かったです。

青年フェスタに 550人

2月15日(土)・16日(日)、箕面観光ホテルに「学んで語って、引き出しふやそー!」をテーマに、第25回青年フェスタが行われました。府下から550人の教職員が集まり、会場は熱気につつまれました。

泉北からは6人の参加がありました。記念講演、分科会、2日目の実技講座など、今年も充実の内容でした。楽しいゲームで盛り上がった夕食交流会、リニューアルされたお風呂など、明日への元気をもらった2日間でした。

記念講演の講師は生野照子さんでした。生野さんは、心療内科医であり、元大阪府教育委員会教育委員長です。「大阪中の子どもたちを抱きしめたい」をテーマに、しんどさをかかえる子どもたちと向き合う、あつい思いをお話いただきました。一部を紹介します。

子どもはやる気が無いのではなく、やり方がわからない。良い方向へ子どもが育つために、教育的サポートが不可欠。サポートの3本柱は、分析・理解・支援。お互いの信頼関係を構築するには、信頼されようとせず、相手を信頼すること。傾聴という姿勢が鍵となる。子どもの小さな前進を見逃さず敏感に察知し、ていねいに評価することが大事。子どもへの魔法のメッセージ

- ・あなたには存在する価値がある。
- ・あなたには状況を変える力がある。
- ・あなたには将来の可能性がある。
- ・あなたを愛し、助ける人がいる。



・戦争を知らない世代ですが、父からの話を思い出して、なみだ、なみだでした。ありがと

組合に加入して、「教育基本条例」「評価・育成システム」をなくそう!